

正覚寺だより

スジャータ

57

平成27年(2015)

元旦発行

〔スジャータとは、6年間の苦行に疲れたお釈迦様に牛乳で作ったお粥を供養したインドの女性の名前である〕

法然共生

平成27年は法然上人の804回忌です

仏教入門 土曜塾

フリースペース イチサン 1・3 土曜



平成26年11月 総本山知恩院へ参拝

[住職のつぶやき]

はがき

一葉書または端書一



[住職のつぶやき]

はがき

一葉書または端書一

昔、字を書いて使用したという多羅樹の葉たらじゆ

住職／山縣 正紀

(1)

近所で永年飼われた犬が永眠した。私は犬種に詳しくないのでよく分からないが、盲導犬のような大きくて優しい犬だった。

最後の夏になった平成24年には、日がな一日扇風機の前に横たわって通りを眺めていた。

後期高齢犬になった彼（多分そうだと思う）は、ちょっと歩いてはすぐ休憩するという散歩を続けていたが、いよいよそれも難しくなったのだろう。

飼い主の車が他へ移され、建物一階のガレージ全体を犬舎にして彼のためだけに終日扇風機が回っていた。せめてその中だけでも自由に移動して欲しい、という飼い主の優しい配慮だと思う。

通りとは低いネットさえぎで遮られているだけなので、行き交う子供達や近所の人声が声をかけていた。

次第に弱りながら人生を、いや、犬の生涯まっとうを全うしようとする彼の姿を見て、多くの人達が色々なことを感じたに違いない。

そしてある日、車庫の外壁に次のような手書きの言葉が張られていた。

お礼

大変長い間、かわいがっていただきました、ハッピー(16歳)は11月30日永眠致しました。やさしいお声をかけていただき、ありがとうございました。

悲しいけど暖かい張り紙だった。飼い主と地域の人達の温もりが伝わってくる。正覚寺の目の前で起こったことである。

(2)

7、8年前になるが、寺本公園よりもっと上の方、上長迫の急斜面の住宅街を散歩していた。狭い階段を上がっていると、ある家の玄関脇の植木の葉っぱにメモがぶら下げてあった。

〇〇さんへ
帰りに立ち寄って下さい

こんな内容だったと思う。もう少し詳しく何か書いてあったかもしれない。

この通信手段に私は大層驚いた。

「このホノボノとした、ほんのりと心温まる感じは良いなあ」

「何か渡したいモノでもあるのか」

「休んで、お茶でも飲んで行きなさい」

という事なのか。色んな想像をしながら楽しい散歩を続ける事が出来たのである。

そしてその時、

「ああこれが、“はがき”という言葉の起源なのかもしれない」

と気づいた。葉書はがきまたは端書はがきと書く。昔は、ご近所でこんな事がけっこう行われていたのだろうか？

(3)

情報や通信、そして物流はとても便利に、そして正確で早くなった。ピザや宅配便も無人のヘリコプターが運ぶようになるのが目前だとか。

かつてSF小説に描かれていた通りの合理的な時代になってきた。そしてそれは止めどなく、これからもどんどん移り変わって行くことだろう。

だが、その対局にある「葉書」や「端書」には大らかな暖かさがある。効率や

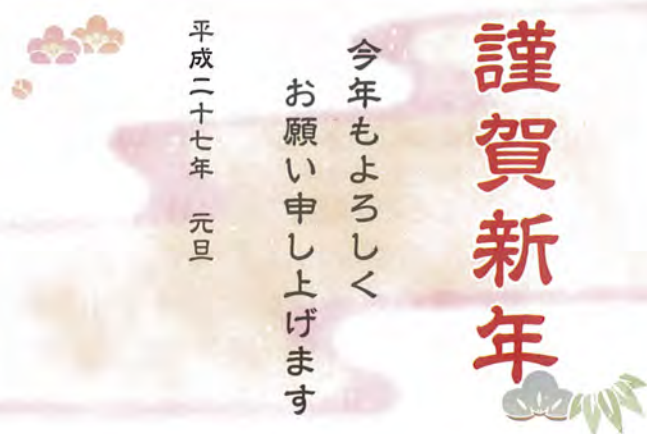
合理性を追求する一方で、遅くて不便かもしれないがそんな人間らしさも残して欲しいものだ。

きっと残ると思う。人間はロボットやコンピュータだけに囲まれた無機質な世界だけでは生きていけない。

不便だったり、不自由だったり、曖昧あいまいだったりするけれど、そんな人間味にんげんみが益々必要な時代だと感じている。



知恩院の除夜の鐘



正覚寺だより「スジャータ」は年頭の賀状も兼ね、全檀信徒にお送りしますので、昨年ご不幸があったご家庭にも年賀として届く失礼をお許し下さい。

修正会しゅうしやうえと新年互礼会

日時／平成27年1月14日(水)
午前11時より

- 毎年、新春を祝う会を行っています。
- 景品の当たる抽選なども行う誰でも参加出来る会です。
- ご遠慮なくお申し込み下さい。

場 所

／正覚寺本堂

会 費

／3,500円(お弁当代他)

申し込み

／1月10日までに電話などで

総本山知恩院

高齢者招待祝賀会

今年80歳を迎える方々
どうぞご参加下さい

- ◆日時 平成27年4月18日(土)
- ◆場所 総本山知恩院
- ◆招待者 昭和10年生まれの方と同伴者1名
- ◆申し込み 2月末日までに正覚寺へ
 - ご出席の方には詳しい案内状をお送りします。
 - 当日出席出来なくても、申し込みの方には記念品をお届けします。
- ◆その他 交通費は各自でご負担下さい。

今春4月から
日時が
変わります!!

穏やかな時間を
過ごしましょう

- 筆ペンなどの筆記用具だけ持ってお越し下さい。
- その他、必要な物はすべて正覚寺で用意致します。
- 手本に重ねた薄い紙に書きますから、初めての方でも大丈夫です。
- 終了後は、お茶とお菓子と歓談をお楽しみ下さい。
- 参加費は1回300円です。
- つづいて午後の「フリースペース 伊チサン土曜」をご利用下さい。

静寂の時 写経の会

第1土曜日

10:00~12:00

(1・6・8月は休会します)

フリースペース 伊チサン 1・3 土曜

第1・3土曜日

12:00~15:00

(7月第3土曜日と8月は休会します)

ご利用は無料です

たとえば

- ただ本堂に座ってみる。
- 仲間同士の歓談に使う。
- 住職や副住職と話してみる。
- お弁当を持って来てランチタイムを過ごす。
- 本を読む、考える、ヨガを試してみる。
- エンディングノートを書いてみる。

etc...

本堂、庭、座敷などを開放します
が!!

何も用意していません

みなさんのアイディアで
ご自由にお使い下さい



フリースペースで
フリータイムをどうぞ!!

らせ

今春4月から
始まります!!

今まで毎月14日の
「念仏の会」は「土曜塾」開始に伴い、
発展的に解消いたします。

■2015（平成27）年度予定表

日付	時間	内 容
4/18	10:00	お釈迦様について (1)
5/16	10:00	浄土宗と浄土真宗の違い
6/20	10:00	お盆・合掌について
7/18	9:00	お盆を迎えるお勤め・ <small>たなごう ほうよう</small> 棚経法要
8/15	9:00	お盆の先祖供養・ <small>ほんせ が きえ</small> 盆施餓鬼会
9/19	10:00	外部講師・秋彼岸に思うこと(仮題)
10/17	10:00	仏壇のまつり方・永代供養について
11/21	10:00	外部講師・実りと念仏を喜ぶ(仮題)
12/19	10:00	お釈迦様について (2)
1/16	11:00	お正月のお勤め・新年互礼会
2/20	10:00	お釈迦様について (3)
3/19	10:00	外部講師・春彼岸のころ(仮題)

仏教入門 **土曜塾**

第3土曜日

10:00~12:00

**住職や外部講師が
お話します**

- 仏教やお寺に興味がある方も無い方も、どうぞお集まり下さい。
- 終了後は、お茶とお菓子と歓談タイムです。
- 毎月ではなく1回だけの参加もOK。
- 参加費は1回300円です。
- つづいて午後の「フリースペース 伊勢 土曜」をご利用下さい。



※ご予約は不要です。いつでもどうぞお参り下さい。
 ※正覚寺のすべての行事は椅子で行いますので、正座の必要はありません。
 ※親戚、友人、知人、ご近所の方々も誘ってお越し下さい。
 ※もちろん檀家外、浄土宗以外の方々も大歓迎です。
 ※「写経の会」「土曜塾」は当日会費のみで入会金、年会費などはありません。

総本山知恩院に参拝しました

—— 昨秋 11 月 4 日から 3 日間 ——

おてつき信行奉仕団として知恩院の新しく豪華な和順会館に1泊。法話を聴き、大殿の解体修理現場を見学し、夜はライトアップされた庭園を散策したりと盛りだくさんでした。

2日目からは、法然上人ゆかりの欣浄寺、樹敬寺そして伊勢神宮へもお参りしました。

もう1泊した温泉では、懇親の夕べも賑やかに楽しく盛り上がりました。寄せられた感想を2つ紹介します。



Aさん

いつも夫と立ち寄らせてもらっていた知恩院ですが、夫亡き後は一人お参りするのが辛くて足が遠のいていました。この度お参りし説法にふれ幾らか元気づけられています。

数々のご教導をかみしめながら、これからの日々を新たに歩んでまいります。

ありがとうございました。



Bさん

現役ですが仕事を休んで参加しました。豊かな気持ちで3日間過ごす事が出来ました。次回もまたお参りします。



感謝録

住職、副住職が身につける衣帯と書籍のご寄進を頂きました。図書は本堂の本棚にありますのでご自由にご覧下さい。

いつも皆さまのご厚意を有り難うございます。

- 夏用衣2枚 (茶色と萌黄色)
- 夏用小五条 (首から掛ける袈裟)
- 冬用誌公帽子 (儀式の時、頭からかぶる物)

■ 中央 田原迫 幸子さん



萌黄色の衣

○図書

「四国八十八ヶ寺内陣めぐり 上下2巻」

■ 宮原 江口 泉さん

88ヶ寺の内陣をすべて撮影した
貴重で豪華な写真集です。



- 金 10万円 ■ 広 苗村 麗子さん 政子さん (母の17回忌を向かえて)
駐車場の表示を新しくするのに使わせて頂きました。

広島土砂災害 義援金

ご協力ありがとうございました

この度の災害に際しまして、本堂と還浄殿に義援金箱を設置しましたところ、皆さまから59,413円のご協力を頂きました。

住職の志を合わせて10万円を、
「正覚寺並びに参詣者一同」
として中国新聞事業団へ託しました。

またそれとは別に、
「広島市義援金配分委員会」
「浄土宗災害復興事務局」

のそれぞれに各10万円、合計30万円を被災者支援のために送らせて頂きました。

誠にささやかな事ですが、早い復興の為の一助になればと思います。



ボランティア活動にも参加しました

広島県の浄土宗青年僧有志、延べ14名が3日間、土砂のかき出し作業などに協力しました。正覚寺からも副住職の雷音が参加しました。活動した青年僧達は、「今回は力仕事しか出来なかったけど、今後は僧侶の立場で出来ること、すべきことで支援していきたい」と感じたようです。

因みに、43歳までの若い僧侶の集まりを浄土宗青年会（浄青会）と称し、自己研鑽の勉強会や原爆慰霊碑巡拝など種々の活動をしています。



※右端が副住職

平成27年

年回表

平成27年の法事は下記の表の様になります。参考にして各家の位碑などを調べて下さい。

25回忌は、される方もされない方もあります。

1 周忌	平成 26 年亡
3 回忌	平成 25 年亡
7 回忌	平成 21 年亡
13 回忌	平成 15 年亡
17 回忌	平成 11 年亡
23 回忌	平成 5 年亡
(25 回忌)	平成 3 年亡)
27 回忌	平成 元 年亡
33 回忌	昭和 58 年亡
37 回忌	昭和 54 年亡
50 回忌	昭和 41 年亡



今年の主な行事案内

写経の会	3月まで毎月 1 日	13:30 より
念仏の会	3月まで毎月 14 日	13:30 より
新年互礼会	1 月 14 日(水)	11:00 より
春彼岸会	3 月 21 日(祝)	10:00 より
大掃除	6 月 6 日(土)	9:00 より
盆棚経法要	7 月 18 日(日)	9:00 より
盆施餓鬼会	8 月 15 日(金)	9:00 より
秋彼岸会	9 月 19 日(日)	10:00 より
参拝旅行	秋に予定	
十夜法要	11月 21 日(土)	10:00 より

春のお彼岸

3月21日(祝)

■ 朝10時より

講師：鳥取市・大善寺
米村 昭寛 師



あ と が き

- 4月からの「静寂の時 写経の会」「仏教入門 土曜塾」「フリースペース 伊勢土曜」に、どうぞお越し下さい。
- 自由に使って頂く「フリースペース 伊勢土曜」の間中は、住職、副住職、寺庭婦人も必ずおりますから気軽に声をかけて下さい。
- 仏事や生活に関する心配事などあれば個々にお伺い致します。
- 駐車場の表示を新しくしました。



発行所／〒737-0033 呉市寺本町 2-1 浄土宗 正覚寺
でんわ／ 0823-21-6086 Eメール／ shoukaku@orange.ocn.ne.jp
FAX／ 0823-22-9922 郵便振替／ 01300-5-13754